

第8回伊勢市施設類型別計画検討委員会 会議録

1. 日時 平成29年11月21日(月) 午後7時～午後8時30分
2. 場所 伊勢市役所 本庁舎 東館4階 第2会議室
3. 出席者
 - (1) 委員出席者
筒井委員、河村委員、三輪委員、杉山委員、大西委員
 - (2) 市出席者
情報戦略局長、情報戦略局参事、情報調査室主幹、同室主査、同室主事
4. 議事
 - (1) 公共施設の方向性に関する意見交換会の実施結果及び総括（最終総括）について【報告事項】
 - (2) 施設類型別計画（案）について
5. 会議録（要旨）
 - (1) 公共施設の方向性に関する意見交換会の実施結果及び総括（最終総括）について【報告事項】
 - ・ 浜郷地区まちづくり協議会の意見交換会辞退の理由は。
⇒決して公共施設等の老朽化対策の取組に反対するものではない。意見交換会において、個別の方向性を示すことにならないのであれば、総論賛成になるのは分かっているため、意見交換をする必要がないと判断され辞退に至った。
 - (2) 施設類型別計画（案）について
前回の検討委員における意見や意見交換会の総括をもとに修正した施設類型別計画（案）に対し、意見をいただいた。
 - ・ 今後の方針を「譲渡する」とした公共施設が多くあるが、譲渡にあたっては相手方が受け入れることが前提となるので、条件面など十分に協議を行ったうえで進めていかなければならないと思う。
 - ・ 「1施設＝多目的」としているが、これは将来の施設建替の時だけの考えか。現行の施設においても複合化を考えていくということか。
⇒将来も現行も今後の施設の方向性としては、この考えでやっていきたい。
 - ・ まちづくり協議会の事務所には、公共施設を利用している団体と民間施設を利用している団体がある。伊勢市の重点施策として、まちづくり協議会を進めているのであれば、公共施設内に事務所を設置していくことを計画に記載して欲しい。
⇒まちづくり協議会とは記載していないが、空きスペースのマッチングとして「各種施策の進展を図る事項の把握」をするために、各課へ照会し、市民交流課からは、まちづくり協議会事務所について要望が出されている。今日の意見は、市民交流課へ伝え、計画の中への記載をどうしていくか調整する。

- ・台風 21 号による被害を受けて、インフラ資産の評価の視点は、今のままで良いのか。担当課に確認してもらいたい。
⇒担当課に確認する。
- ・長期的な計画であり、今後、社会情勢の変化などにもあわせ、計画の見直しは必要であることから、いつまでも会議で協議を続けず、早く議会へ提出すべき。
- ・台風 21 号で受けた大きな被害について、現行ポンプ場の更新や新設を今後検討する場合、優先度判定シートでうまく評価していけるのか、改めて確認してほしい。